

概要

名称	飯塚信用金庫	会員数	16,187人
所在地	福岡県飯塚市本町11番42号	店舗数	19店舗
創立	大正11年12月22日	役員数	209名
預金残高	278,763百万円	営業地区	福岡県一円
貸出金残高	156,664百万円		

(2020年9月30日現在)

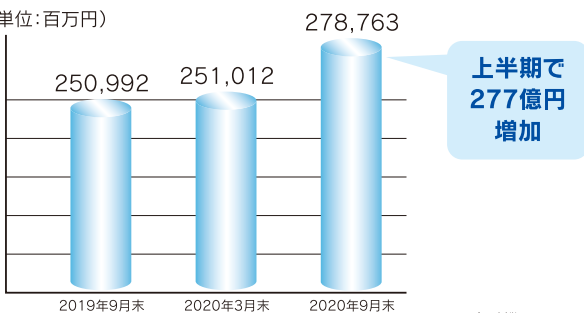
9月仮決算のご報告

預金積金の状況

(2020年9月30日現在)

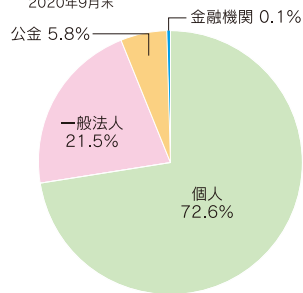
残高 **2,787億円**

(単位:百万円)



預金者別残高構成比

(2020年9月30日現在)

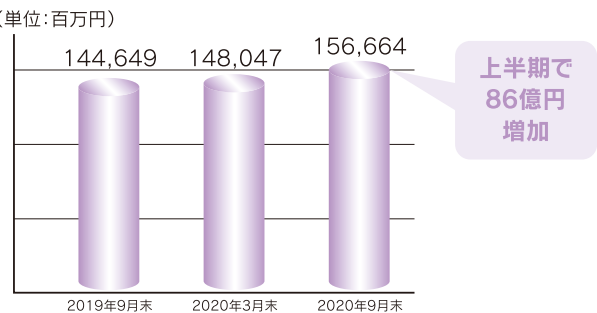


貸出金の状況

(2020年9月30日現在)

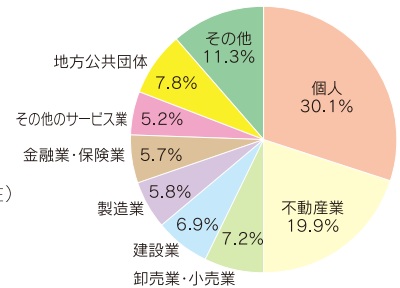
残高 **1,566億円**

(単位:百万円)



貸出金業種別残高構成比

(2020年9月30日現在)



貸出金業種別内訳表

(2020年9月30日現在)

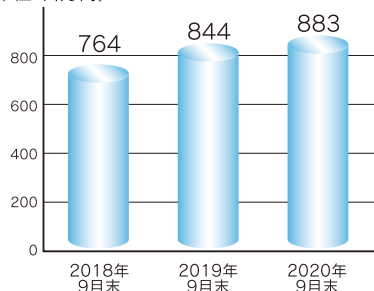
(単位:百万円)

業種	2019年9月末残高	2020年3月末残高	2020年9月末残高
製造業	8,623	8,210	9,053
農業・林業	411	402	428
漁業	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	2	1	5
建設業	8,938	9,126	10,867
電気・ガス・熱供給・水道業	3,104	3,859	4,161
情報通信業	329	300	565
運輸業・郵便業	1,625	1,772	2,260
卸売業・小売業	9,382	9,301	11,297
金融業・保険業	8,415	9,382	8,925
不動産業	31,200	32,295	31,186
物品賃貸業	300	302	370
学術研究・専門・技術サービス業	873	979	1,112
宿泊業	103	91	137
飲食業	1,790	1,782	2,965
生活関連サービス業・娯楽業	1,456	1,477	1,594
教育・学習支援業	470	557	514
医療・福祉	2,878	3,258	3,619
その他のサービス業	6,431	6,711	8,215
地方公共団体	10,052	9,929	12,232
個人	48,258	48,304	47,150
合計	144,649	148,047	156,664

業務純益

8億83百万円

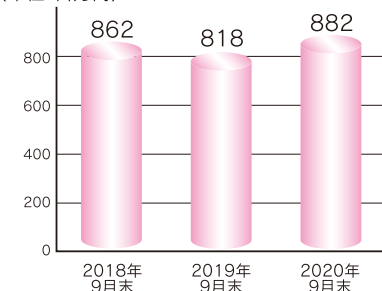
(単位:百万円)



経常利益

8億82百万円

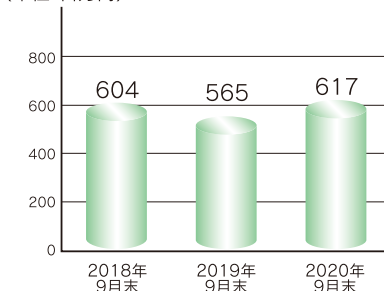
(単位:百万円)



当期純利益

6億17百万円

(単位:百万円)



用語説明

- 業務純益**  
金融機関の基本的な業務(本業)に係る利益を示します。具体的には、資金運用収支・役員取引等収支・その他の業務収支の合計から、業務遂行に必要な経費(除く臨時経費)を控除したものです。
- 経常利益**  
業務純益に株式の売買損益や不良債権の処理に要した費用などの臨時損益を加減したもので、金融機関の経常的な営業活動の成果を示したものです。
- 当期純利益**  
経常利益に突発的な収益や費用(特別利益・特別損失)を加減し、法人税等を控除したものです。

自己資本 (経営の健全性がわかる指標)

自己資本比率は、経営の安定性を示す最も重要な指標といわれ、国内基準では、4%以上を保つよう義務づけられています。当金庫の2020年9月期の自己資本比率は、2020年3月期より0.09%程度増加し16.55%程度となりました。国内基準4%・国際基準8%を大幅に上回り、経営の健全性を維持しております。

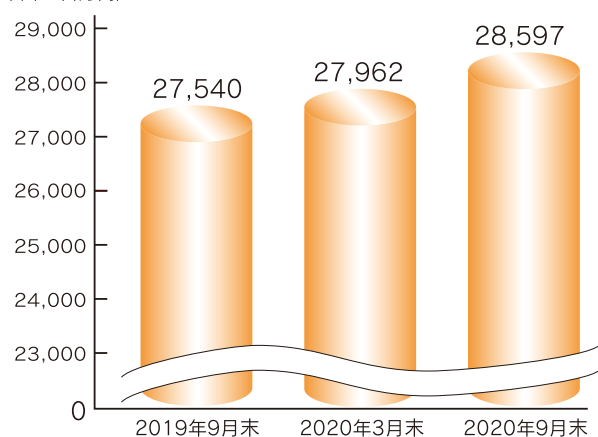
(単位:百万円)

項目	2019年9月	2020年3月	2020年9月
自己資本額 (A)	27,540	27,962	28,597
リスク・アセット等 (B)	166,622	169,878	172,718
自己資本比率 (A) / (B)	16.52%程度	16.46%	16.55%程度
総所要自己資本額 (B) × 4%	6,664	6,795	6,908

- \* 2014年3月期よりパーゼルⅢ(国内基準)を適用しています。
- \* リスク・アセットとは、リスクを有する資産(貸出金や有価証券など)を、リスクの大きさに応じて掛け目を乗じ、再評価した資産金額。
- \* 総所要自己資本額は、リスク・アセットの総額×4%(自己資本比率規制における国内基準)。

自己資本額 285億円

(単位:百万円)



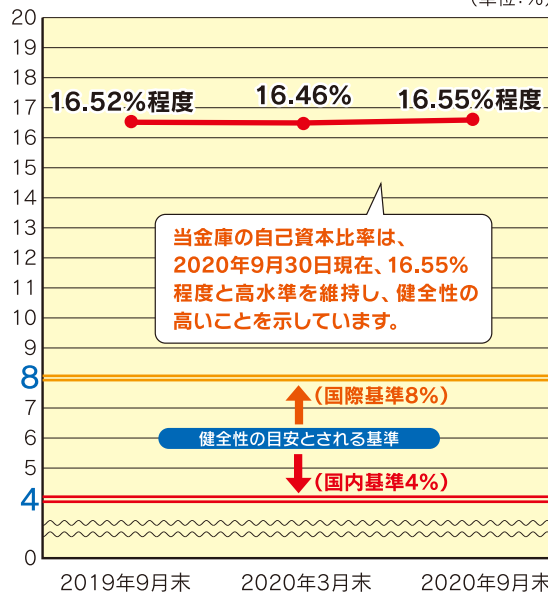
自己資本額(コア資本)

会員から受け入れた出資金と、内部留保(利益剰余金)、一般貸倒引当金等の合計であり、返済の必要のない資本です。2014年3月期より新たなBIS規制(パーゼルⅢ)として盛り込まれました。従来は「基本的項目」「補完的項目」などに分類していましたが、最も安定度が高い資本を新たにコア資本として求められております。自己資本額は、2020年3月期より、6億35百万円増加しております。

自己資本比率の推移

16.55%程度

(単位:%)



当金庫の自己資本比率は、2020年9月30日現在、16.55%程度と高水準を維持し、健全性の高いことを示しています。

債権							

債券の時価のあるもの

(単位:百万円)

2020年3月末				2020年9月末		
貸借対照表計上額	時 価	差 額		貸借対照表計上額	時 価	差 額
—	—	—	債 券	—	—	—
4,841	5,098	256	その他	4,641	4,959	318
4,841	5,098	256	合 計	4,641	4,959	318

株式の時価のあるもの

(単位:百万円)

2020年3月末				2020年9月末		
貸借対照表計上額	取得原価	差 額		貸借対照表計上額	取得原価	差 額
1,271	1,701	△ 429	株 式	1,204	1,617	△ 413
53,716	52,895	820	債 券	59,482	58,915	566
26,715	28,651	△ 1,936	その他	30,001	30,185	△ 183
81,702	83,248	△ 1,546	合 計	90,688	90,718	△ 30

時価のないもの

(単位:百万円)

2020年3月末		2020年9月末
貸借対照表計上額		貸借対照表計上額
21		21